

# スマートインターチェンジ新規事業化箇所の整備効果

別添③

## ■東北自動車道 大玉スマートIC（仮称）

### <概要>

路線名：東北縦貫自動車道弘前線

（本宮IC～二本松IC間）

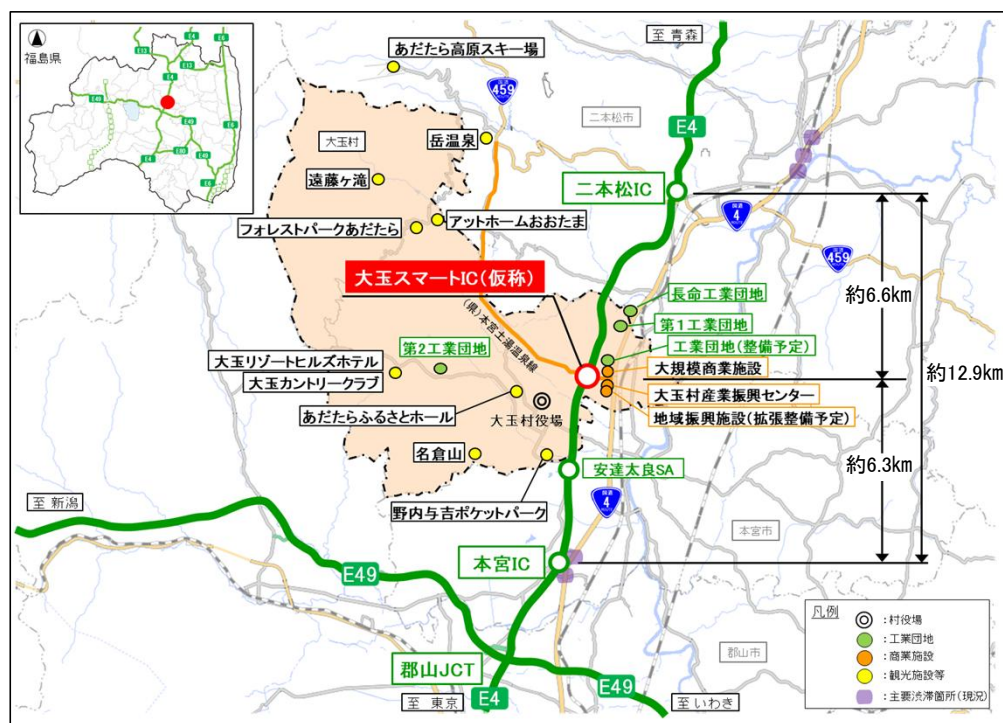
設置場所：福島県安達郡大玉村

接続形式：本線直結型

形式：全方向（4/4）

運用形態：全車種 24時間

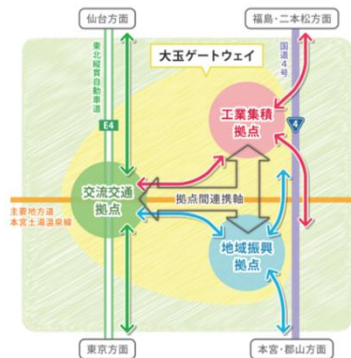
### <位置図>



### 整備効果 産業振興

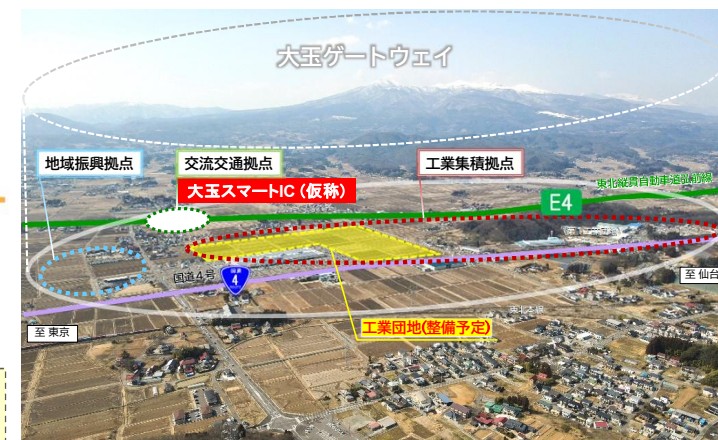
- ・大玉村では、働く場「大玉ゲートウェイ(工業集積拠点)」として、新たに工業団地を整備予定。
- ・スマートICの整備により、当該エリアへの交通利便性の向上が図られ、企業誘致の促進や雇用創出、物流の効率化が図られる。

■大玉ゲートウェイの概念図



【大玉ゲートウェイ】  
地域振興拠点と工業集積拠点、東北道のスマートIC検討地の交流交通拠点の3拠点を一体としたエリア。

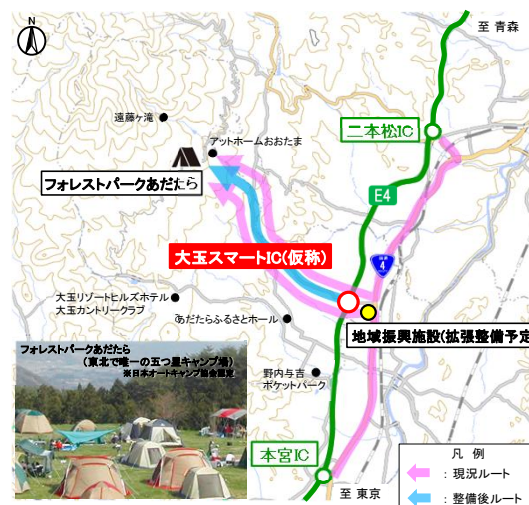
■将来の実現に向けた整備構想図



出典 大玉村

### 整備効果 観光促進

- ・大玉村では、新たな観光拠点の形成として、大玉村産業振興センター(直売所)を地域振興施設として拡張予定。
- ・スマートICの整備により、新たな観光拠点を含む村内観光施設への来訪者数の増加やフォレストパークあだたらへのアクセス性の向上が図られ、県外からの入込客数の増加が図られる。



■新たな観光拠点の形成(地域振興拠点)

- ・農産品加工所、観光農園、ふれあい広場を活かした新たな観光拠点として整備予定。



■「フォレストパークあだたら」への所要時間の変化

